

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	児童発達支援放課後等デイサービスキッズハウスSUN		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日	～	2024年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 37	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	2024年12月1日	～	2024年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 10	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者とコミュニケーションを日々行っている。	送迎時やSNSを通じて日常的な情報共有を実施している。	保護者が気軽に参加できる交流イベントを開催する。
2	職員間(正社員・パート)の共有、連携が取れている。	朝礼や終礼で日々の支援を共有している。	日々の振り返りの機会を定期的に設ける。
3	活動内容に工夫をして、楽しく通えるようにしている。	活動が固定しないように、季節や子どもの興味に応じた内容を計画している。	子どもが活動を自己選択できる機会を増やす。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時マニュアルの保護者への周知。	マニュアルは整備されているが、説明の機会が少ない。	保護者説明会での周知、パンフレットなどでの見える化を行う。
2	地域連携、交流の機会が限定的。	地域との連携実績が少ない。	地域イベントや近隣施設との合同活動の提案をする。
3	障がい特性に応じてバリアフリーが不十分。	元々の段差が多い。	子どもが過ごしやすいように、バリアフリー化を進めていく。